

# 三 愛 だ よ り



発行 NPO 法人三木自然愛好研究会 三木市細川町増田 1204 番地 0794-82-3095 (北村)

原則毎月第 2 木曜日発行

ホームページ <http://mikisizen.gl.xrea.com>

松蟬にじいやじいやと呼ばれつつ/伊丹三樹彦

## 令和 6 年度通常総会と記念講演会を開催しました

5 月 25 日(土)、市民活動センター3 階大会議室で仲田市長、古田市議会議長、村岡県議会議員を来賓に迎え、本年度の通常総会を定刻どおりに開催。北村理事長、来賓あいさつの後、議長を選出し議事に移った。定足数は、出席者 29 名、委任状 30 名で合計 59 名となり、正会員 81 名の過半数を上回り、総会が成立したことを確認。議案審議では、議案書の修正の後、2023 年度事業報告並びに決算報告、監査報告、2024 年度の事業計画並びに予算案の合計 5 議案を可決。また、6 号議案として新しく 3 名の理事(大橋隆さん、横山和代さん、渡瀬達夫さん)が加わり、理事 14 名、監査 2 名が承認された。なお、休憩中に開催された理事会で互選の結果、引き続き北村理事長、植田副理事長、横山副理事長が選ばれた。

## 大嶋範行氏による記念講演会

### 「地球上最悪・最強の侵略的植物 ナガエツルノゲイトウの防除」

兵庫 水辺ネットワーク事務局、里地・里山の保全推進協議会事務局でご活躍の大嶋さんから、ナガエツルノゲイトウの強靱な繁殖力と、その防除の困難さについて、パワーポイントを見ながらお話を聞いた。

ナガエツルノゲイトウは、千葉～沖縄まで 25 都道府県、兵庫県では三木市を取り巻く南部全てにおいて侵入が確認され、最近では多可町にも入った。ヒユ科の水草でありながら、乾燥にも強く、寒さにも強い。何よりも、茎が中空で折れやすく、節さえあればそこから根・茎・葉が出てどんどん広がっていくため、用水路が詰まる、稲が生育しにくいなどの農業被害が大きく、生態系への影響も懸念されている。



駆除方法としては、高圧水による掘り出し、焼却、埋土処分、遮光シート施行、浮島ネットでの包囲などが行われているが、最も有効なのは遮光シート施行によって光合成をさせないことである。

しかし、これには大変な労力と資金を要する上、死滅には 1 年～1 年半もかかる。また、石垣やブロックの隙間に入った場合は、シリコン系樹脂を流し込む。聞けば聞くほど、表題の「最悪・最強」の意味する現実が視聴者にひしひしと伝わってきた。

講演後は、村岡議員から行政の動き、エコロジー研究所の丸井さんからの補足説明を受けた。

質疑応答でも活発な意見が出され、今後、行政・住民・企業・ボランティアなどの連携や住民にこの植物の脅威を伝えるしくみ作りの必要性を共有した。

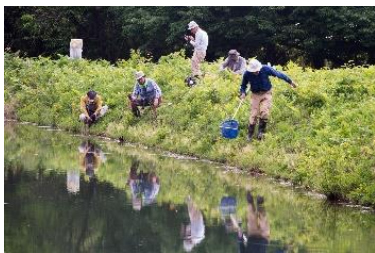
早期発見・早期除去⇒見つけたら「兵庫県自然鳥獣共生課」(078-362-3389)へ通報を!

(文と写真:塩田尚子)

## 2024年5月中旬～6月中旬の事業報告

5月12日(日) 市史編さん協カプロジェクト吉川町ため池調査 9:00-16:00 水辺ネット2名 会員3名

5月15日(水) 市史編さん協カプロジェクト口吉川町ため池調査 9:00-16:00 水辺ネット1名 会員6名



イシモチソウ



スジエビ

5月18日(土) 増田ふるさと公園植生調査と草刈り 9:00-16:00 水辺ネット1名 会員13名

5月21日(火) ヤブレガサモドキ株数調査と草刈り 8:00-12:00 ネスタリゾート神戸 会員5名

5月22日(水) 山田錦主産地農業遺産推進協議会 13:30 JAみのり吉川営農センター 北村理事長

5月23日(木) 市史編さん協カプロジェクト吉川町ため池調査 9:00-16:00 水辺ネット2名 会員6名



クサガメ



シマヒレヨシノボリ

5月24日(金) 総会準備 15:00-16:00 市民活動センター 13名

5月25日(土) 通常総会 9:00-13:30 市民活動センター 出席29名 委任状30名

☆4頁の最後に講師の大嶋さんからのメールを掲載しています。スペースの関係上、一部を割愛しています。また小さい文字で申し訳ございませんが、ご一読願います。

6月2日(日) 初夏の生き物かんさつ会&サツマイモつる植え 10:00-12:00 一般5名 会員13名



6月5日(水) 豊地小学校環境体験学習支援 10:30-12:00 3年生10名 教師2名 会員3名



6月6日(木) 活動推進連絡会 19:00-20:00 市民活動センター 13名

6月13日(木) 三愛だより発送作業 15:00-17:00 市民活動センター

ふるさと公園だより

ササユリが昨年よりも多く咲いています。イシモチソウ、モウセンゴケが復活。トンボを多く見かけるようになりました。ザリガニ退治の成果です。トンボに比べてチョウの姿が少ないのが気がかりです。気候の不安定さが原因かもしれません。



ササユリ



スズサイコ



オカトラノオ



ヒカゲチョウ



イシモチソウ



モウセンゴケ



ニホンアカガエル



トノサマガエル



モンシロチョウ




モノサシトンボ



キイトンボ

## 2024 年6月中旬～7月 三愛研事業活動予定表

日	曜日	行事 他	日	曜日	行事 他	
6月			7	日	梅雨の公園かんさつ会 10:00-12:00	
14	金		8	月		
15	土	市史編さん協カプロジェクトため池調査	9	火		
16	日	脇川教海寺草刈り 9:00	10	水		
17	月		11	木	三愛だより発送作業 15:00 市民活動センター	
18	火	宝ホールディングス(株)助成金贈呈式 京都市内	12	金		
19	水		13	土		
20	木	市史編さん協カプロジェクトため池調査	14	日		
21	金	水の中の生き物大発見!会場準備 16:00	15	月	-海の日-	
22	土	水の中の生き物大発見! 会員 7:00 教海寺	16	火		
23	日	市史編さん協カプロジェクトため池調査	17	水	 <p style="text-align: center;">横山副理事長が農作業中に捕獲した幻のヘビ「シロマダラヘビ」</p>	
24	月		18	木		
25	火		19	金		
26	水	市史編さん協カプロジェクトため池調査	20	土		
27	木	三役会議	21	日		
28	金		22	月		
29	土	市史編さん協カプロジェクトため池調査	23	火		
30	日	市史編さん協カプロジェクトため池調査(予備日)	24	水		
7月			25	木		三役会議
1	月		26	金		<p style="font-size: small;">北播でも発見 外来種の水草 緊急駆除要請 県会自民 農業被害などをもたらす 特定外来生物の水草「ナガ エツルノゲイトウ」が北播 地域で見つかったとして、 兵庫県議会の自民党議員団 は4日、緊急駆除と対策を 求める申し入れ書を県に提 出した。ナガエーは繁殖力 の強さから「地球上最悪の 侵略的植物」と呼ばれてい る。県によると、県内では 2018年ごろから計13市 町で確認され、5月には新 たに多可町で見つかったと いう。(前川茂之)</p>
2	火		27	土		
3	水	豊地小学校環境体験学習支援 10:30-11:40	28	日		
4	木	活動推進連絡会 19:00 市民活動センター	29	月		
5	金		30	火		
6	土		31	水		

横山副理事長が農作業中に捕獲した幻のヘビ「シロマダラヘビ」

北播でも発見  
外来種の水草  
緊急駆除要請 県会自民  
農業被害などをもたらす  
特定外来生物の水草「ナガ  
エツルノゲイトウ」が北播  
地域で見つかったとして、  
兵庫県議会の自民党議員団  
は4日、緊急駆除と対策を  
求める申し入れ書を県に提  
出した。ナガエーは繁殖力  
の強さから「地球上最悪の  
侵略的植物」と呼ばれてい  
る。県によると、県内では  
2018年ごろから計13市  
町で確認され、5月には新  
たに多可町で見つかったと  
いう。(前川茂之)

2024 年 6 月 5 日神戸新聞

☆「水辺ネットの大嶋です。昨日の貴会総会では、ナガエツルノゲイトウに関する啓発の機会を与您えて頂き、ありがとうございました。村岡先生や丸井さんの出席についてもご配慮を賜り、私の拙い話を補完できたと思います。ご出席の皆さまが熱心に話を聞いて下さっていることが、ひしひしと感じられ、三木市域へのナガエ侵入防止に向けた第一歩は踏み出せたかと思っています。また、貴会の組織体制がしっかりしていることに、深い感銘を覚えました。来賓が三木市長と市議会議長というのは、尋常ではありません。行政と強い結びつきのあることが、活動団体にとっては重要なポイントだと思っています。私の所属する水辺ネットも里地・里山の保全推進協議会も、行政との良好な関係を保つことを意識して運営しています。総会の中で、神戸市が増田ふるさと公園を視察に来たという話がありましたが、神戸市にこの先進的な取り組みを見学に行くように進言したのは、実は私です。三木の増田のようなホット・スポットが神戸市北区山田町にあります。ため池と棚田で構成される里地ですが、稀少種の宝庫です。このホット・スポットをどのような形で将来に残していくか、増田での取り組みが大いに参考になると考えて、神戸市環境局にアドバイスをしたものです。稀少で貴重な里地環境の保護やヤブレガサモドキの保全など、三木市と神戸市で共通する課題があります。相互協力できる課題でもあります。引き続き、情報交換や協力ができるように取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。会員の皆様によろしくお伝え下さい。」